

二〇一二年総合車両センター関係業務改善

解明要求交渉開催される

3月2日(金)に二〇一二年度総合車両センター関係業務改善解明要求団体交渉(幹総共通)が開催されました。

団体交渉で解明を求めた主な内容で、廃車計画での部品取りについては、支社は、新潟で廃車が実施される車両からなぜ部品取りが行われたのかが分からない模様であり、また来年度の廃車計画車両の形式や編成は分かっていたものの、編成番号は分かっていたませんでした。(幹総の職場では確認済み。幹総の情報、運行本部からか?)

国労は、部品科で二〇〇系での経緯から、E3系・E4系でも予備在庫がほしいため、これらの編成でも部品取りを求めましたが、支社は、部品取りの必要性に対する理解力が乏しく問われる状況にありました。

部品科関係の議論では、「部品取り」の関係で会社側の本修ならびに重点工事に対する予算執行からくる保守(検修)体制の無計画さを追及してきました。今回、屋根上作業・救援密連・E4系MTTBM取り付けが委託提案がされたが、この委託の大義名分は「グループ会社と一体となった更なる業務改善」であり、会社側は、「大量退職時代」をむかえ、「シニア社員の雇用の確保」を理由にあげています。これらには「委託会社における技術の保持」や、「作業の仕切りの線引きを確実にしよう」という意図があるものと思われ、会社側は、「単体(箱物)管理」

「マニュアル化されている」「数値管理ができる」だからできる等とした今日までの議論を軽視し、さらに一歩踏み込んだ理由付けをしてきたと言います。

今後、総合車両センター関係業務改善の本交渉、春闘要求に対する交渉等が続きますが、交渉の強化に向けての取り組みとして、職場で検修体制について皆さんと議論を深めていきたいと考えています。ご協力をお願いします。尚、今紙面では、会社からの回答を掲載します。詳しいやりとりは、次回発行される業務部情報を参考にしてください。

総合車両センター関係業務改善についての解明要求について (会社回答)

【幹総共通】

1. 来年度の廃車計画から部品取りが行われているが何故必要なのか明らかにされたい。また、編成及び部品を明らかにされたい。

回答 安全・安定輸送を確保するため、必要な部品等を保管しているものである。

車体一科関係

2. 「屋根上装等業務部外委託について」委託する根拠を明らかにされたい。

2. 委託する根拠を明らかにされたい。

されたい。

3. グループ会社と一体となった、より効率的な業務体制の構築に向けて、業務の一部を部外委託するものである。

回答 グループ会社と一体となった、より効率的な業務体制の構築に向けて、業務の一部を部外委託するものである。

4. 教育、時間、要員、編成数、マニュアル、使用工具等について明らかにされたい。また、作業スポット及び工程の変更が、明らかになされたい。

回答 教育期間については先に提示したとおりであり、マニュアル・使用工具等については、受託会社で準備することになる。

5. 教育、時間、要員、編成数、マニュアル、使用工具等について明らかにされたい。また、作業スポット及び工程の変更が、明らかになされたい。

回答 教育期間については先に提示したとおりであり、マニュアル・使用工具等については、受託会社で準備することになる。

6. 「E4系MTTBM取り付け作業の部外委託について」委託する根拠を明らかにされたい。

回答 教育期間については先に提示したとおりであり、マニュアル・使用工具等については、受託会社で準備することになる。

7. グループ会社と一体となった、より効率的な業務体制の構築に向けて、業務の一部を部外委託するものである。

回答 グループ会社と一体となった、より効率的な業務体制の構築に向けて、業務の一部を部外委託するものである。

8. 汚物タンク等の車体からの排水管及び水タンクからの給水管を示しているのか明らかにされたい。

回答 汚物タンク等の車体からの排水管及び水タンクからの給水管を示しているのか明らかにされたい。

9. 床上面洗面所の検修作業の業務委託に伴い、床下排水管から水封装置までの検修業務を委託するものである。

回答 床上面洗面所の検修作業の業務委託に伴い、床下排水管から水封装置までの検修業務を委託するものである。

部品科関係

10. 本社修繕費工事の内容は(スナバコンデンサ、MTTBM ジェータ)どのように行うのか明らかにされたい。

回答 現場において周知することになる。

10. 那須電留4番線増対応モーター改修及びROM交換はどこで行うのか明らかにされたい。